

◆ 2025年度 一般社団法人日本臨床発達心理士会東京・山梨支部 活動計画 ◆

1. 総会の実施

規定に基づき、2025年5月に総会を開催し、2025年度の活動計画と予算の報告を行う。

2. 研修会・研究会等の開催

- 1) 年度内に2回、資格更新研修会（ポイント付与があるもの）を開催する。（第1回は2025年5月予定。第2回は未定、2)のネットワーク研修会と共催とする。）
- 2) 年度内に各1回、ネットワーク会（ポイント付与があるかどうかは内容による）を開催する。（日程は未定。ネットワークについては、3を参照）

3. ネットワーク作り

共通する領域・職域に関わる会員同士が情報交換や研修会を行うことで、会員相互の交流と研鑽を深めていくため、引き続き下記のネットワーク活動（主として研修会・交流会）を行う。

(ア) 特別支援教育ネットワーク：特別支援教育に関わる教員を中心としたネットワーク

(イ) 子育て・発達支援ネットワーク：乳幼児期の子育て支援、発達支援に関わる臨床発達心理士を中心としたネットワーク

(ウ) 発達臨床研究ネットワーク：発達臨床や発達臨床についての基礎研究に関わる人、または関心のある人を中心としたネットワーク

ただし、ネットワーク名・活動内容は、役員構成に合わせて、年度内に変更になる可能性がある。

4. ホームページの運営

ホームページを運営し、支部の活動についての情報提供、研修会案内、ネットワーク活動のサポート、被災地支援の状況報告、ニューズレターの閲覧、全国士会や他支部へのリンクなどができるようにする。

5. 災害支援

日本臨床発達心理士会「災害支援委員会」に参加・協力し、災害対策支援を行う。

JDD ネットワークなどと連携し要請に応じて協力していく。

災害支援活動プロジェクトサイトを活用する。

6. 国内の子の引き渡し執行補助者への協力

日本臨床発達心理士会とともに国内の子の引き渡し強制執行の補助者に協力する。

7. 日本臨床発達心理士会への参加・協力

日本臨床発達心理士会社員総会等に代議員が出席し、情報共有、発信、提案等を行っていく。

8. 東京特別支援教育教室巡回相談心理士関連4資格連絡会への参加